



檜町公園

hinokicho park

江戸時代は長州藩
松平大膳大夫の下屋敷

当地は江戸時代は長州藩・松平大膳大夫（毛利家）の下屋敷があったところで庭園は「清水園」と呼ばれ、江戸の大名屋敷の中でも名園のひとつとして知られていた。また周りに檜の木が多かったことから、毛利家の屋敷は「檜屋敷」とも呼ばれ、後の「檜町」という地名の由来にもなった（公園の名もこれに由来する）。明治時代になり毛利家の屋敷一帯は国の管轄に移り、第1師団歩兵第1連隊の駐屯地となった。



歩一の碑

隣のミッドタウン・ガーデン（東京ミッドタウンに付属している芝生広場）との調和が取れた開放的な造りとなった。



雷電為右衛門

raiden tamemon

大相撲史上
未曾有の最強力士

13歳の時、小諸の城下町へ出稼ぎに行き、精米所の柳田藤助の下で奉公した。そこでの仕事ぶりと怪力が評判となり、藤助の伝手で長瀬村の庄屋・上原源吾右衛門（後の2代・為久）が



関家へ相撲の修行をさせたいと申し込んできた。上原家では代々が相撲好きで、自前の土俵を構えた。

巨大手形 国際医療福祉大学にて展示

赤坂 青山 歴史歩き

akasaka-aoyama history

赤坂氷川山車

akasaka hikawa dashi

神輿舞い、山車が征く
奇跡的に残存山車

東京都心のビル街を背景に宮神輿と山車が練り歩く赤坂氷川祭。戦時中に失われた宮神輿、この地に奇跡的に残存していた赤坂氷川山車は、氏子崇敬者の篤い崇敬心により近年復活を遂げました。神輿とは祭礼時に御祭神のご分霊を遷す神聖な神様の乗り物です。とくに神社が所有する神輿は宮神輿と呼ばれます。神様がお乗りになった神輿を巡行することで、地域内の災厄や穢れを御神徳により祓い清めます。



column

路地裏の路肩に佇む
赤坂の歴史物語り

最初に創祀されていた「古呂故ヶ岡」に向かい、赤坂通りを渡り三分坂には江戸時代、時刻を知らせていた梵鐘「時の鐘」で有名な円通寺があります。このお寺は江戸城周りを取り囲む時の鐘のある7寺の1つです。戦時中に供出された鐘が後に戻ったことで「カネが戻る」と言われています。その手前の道路端にポツンとあるのが、戦時中の路傍の石です。





青山にグリーンエリアを 作り上げた仕掛け人

みんなの青山プロジェクト代表

青山アカサカさん

立役者

AKASAKA AOYAMA

本施設は緑溢れる広場を中心に、カフェ、グリーンショップ、スモールオフィスが取り囲むオープンスペースである。この場所は訪れる人々が思い思いに過ごす、地域の憩いの場となっている。

スペース内は緑があふれていて、都心にいるのを忘れてしまうほど。カフェやショップ、オフィスが囲んだ複合施設で、中心となる広場にはイスやテーブル、デッキチェアも置かれていて、ピクニック気分ですっきりと過ごすことができます。「Little Darling Coffee Roasters」はアーバンパークコーヒーロースターをコンセプトにしたコーヒーショップで、豆のセレクトから焙煎、抽出までこだわり、香ばしい香りが漂ってきます。店内だけでなく、外でゆっくりと緑豊かな景色を見ながら、味わいのあるコーヒーを楽しむことができます。そして隣にあるのが、都心型 GREEN マーケット「SOLSO PARK」です。こちらでは各地から集めた植物たちをマーケット感覚で購入できます。個性的な見た目の観葉植物や鉢植え等は「SHARE GREEN MINAMI AOYAMA」ならではの

豊かな緑を作り上げる役割もあって、見ていると心も癒されます。注目なのはシェアオフィスの「LIFORK MINAMI AOYAMA」も併設されていることです。

都会の中で緑を楽しむためにやってくる人、地元住民、そして働く人等、すべての人々がコミュニケーションを図りながら、このエリアをより賑わいのある街へと変えていくきっかけとなる場を目指し、シェアするためにジャンルの異なる施設が「SHARE GREEN MINAMI AOYAMA」には集まっています。「南青山という都心の街に、緑豊かな場所があるという意外性が魅力だと思います。平日はオフィスの利用も多く、ランチタイムは賑わっています。土日には、お子さん連れのファミリーやお友達同士など、たくさんの方に足を運んでいただけるようになりました。「SHARE」という青い大き

なオブジェや海外のような建物のデザイン等、インスタ映えのスポットが多いことで、SNSで拡散していただいたのも、この場所を認知してもらおうと大きかったです。新型コロナの影響もあって、現在はイベント開催が難しくなっていますが、オンラインでナイトヨガのレッスンを行ったりしています。もともとイベントにも力を入れていたので、一日も早く安全な日常に戻って、みなさんにもっとこの場所を楽しんでいただける日が来るといいですね。それまでは施設として万全なコロナ対策を行い、SNSを中心とした情報発信を続けていきます」取材時も家族連れが広場等で思い思いに楽しんでいるのが印象的でした。ペットと一緒に楽しむこともできます。コーヒーを楽しみながら、木陰に座って豊かな緑や彩りあふれる花を眺めていると、ゆったりとした時間が流れて行きます。



SHARE GREEN

[シェアグリーン]

南青山の緑に恵まれた ロースターカフェ

南青山という都心の街に、緑豊かな場所があるという意外性が魅力だと思います。平日はオフィスの利用も多く、ランチタイムは賑わっています。土日には、お子さん連れのファミリーやお友達同士など、たくさんの方に足を運んでいただけるようになりました。「SHARE」という青い大きなオブジェや海外のような建物のデザイン等、インスタ映えのスポットが多いことで、SNSで拡散していただいたのも、この場所を認知してもらおうと大きかったです。